農牧に限定されてゐるため主 機和之が供給を平津方面に仰いでゐたが、近來満洲國後に はいでゐたが、近來満洲國境に しく便利となつたこと等から して取引關係に一轉期を來さ して取引關係に一轉期を來さ して取引關係に一轉期を來さ して取引關係に一轉期を來さ かとしてゐるが今日までのと ま方面との取引が最も軽んで 津方面との取引が最も軽んで

満洲事變前には歐米人宜教師 日本人は唯一の開市場たる赤 峰に二十名内外が住居してゐ るに過ぎなかつた、然るに昨 年三月日本軍の熱河脇河後軍 に追随して入省するもの相贈 ぎ鶴州より北県を經て承德に 至る本街頭の主要都市に居を である本街頭の主要都市に居を

にも十数名乃至百名内外の在 石二市の外瀬平、豐寧、硫化 四人である

大千圓、輸出入十六萬四千圓 で百七十萬四千圓の輸入超過 を示してゐる、輸入品の大宗 を示してゐる、輸入品の大宗 は粗布を主とする綿糸布類で 金額百四十萬圓、輸入總額の 五五パーセントを占め、食料 品の五十八萬二千圓、アンペ ラ六萬一千圓が之に表いでゐ る、輸出品は輸出總額の七〇 る、輸出品は輸出總額の七〇

島出するものはなるべ、地も角外國市場を目標

片が輸入決勝の重要商品であり、場状態を描いてゐる他面、阿額の中を占め頗る不均衡な質額の中を占め頗る不均衡な質

**群人四十五户、男七十四人女 群人四十五户、男七十四人女** 

毛皮類を敷ふるのみ

産業處女地滿洲國の開設は國 管業部では今回國内産業政策 實業部では今回國内産業政策 情業部では今回國内産業政策 協立のため産業各部門に直つ で基本的調査を行ぶべく部内 で基本的調査を行ぶべく部内 で基本的調査を行ぶべく部内 を変した結果元年度独算を 以て初年度臨時産業調査局を設置する を変を倒て、過般來國務院と折 を変した結果元年度独算を

を以て唯一の資料とするが、從つて一部事業家の提言

内 策上参考に資すべきものなり 一、國家産業政策の對策としては ての處女地たる滿洲國に於 ての處女地たる滿洲國に於

の最産物輸出國として同のる事を物語つて居るの

(木) 日五月七

發行所

郎勇忠

### 洲國産業の 現在及び將來に

小麥につきて申せば我滿洲國 は年々數千萬圓に上る小麥粉 を輸入して居るのであります から小麥の增産に依りて其の 輸入を阻止することを得ると 同時に又隣邦日本の小麥の需 であります 棉花を奨勵するといふが如き めであります、之を更に具體 もつと小麥を南端にはもつと もつと小麥を南端にはもつと 端材の生産地として以く内外 に知られて居るのであります に知られて居るのであります に知られて居るのであります

研 居るのであります、此に於て で の下に伐採すると共に其の増 に の下に伐採すると共に其の増 に 何を闘る為林場機の整理公私 に 殖を闘る為林場であります、之 に 随を闘る為林場であります、之 に 対すると共に其の増 と同時に森林の分布狀態、立 と と同時に森林の分布状態、立 と と と と に は 新に 一定の 計畫 と に が と に 対 で あります、 と に が で あります、 と に 対 で あります。 と が と に 対 で と に 対 で と に 対 で と に 対 で と に が で あり に が で あります。 と が で あり に が で あり に が で あり に が で に が で あり に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で に が で

我滿洲國は古くより農

|棉花につきて申せば棉花は

完璧を期する

全滿農產收穫豫想

**一五日第一回發表** 

折柄今回競表される收穫後想 に患され幾分の減收は免がれ 市況に如何に影響するか各方に患され幾分の減收は免がれ 市況に如何に影響するか各方

產業調查局

の外局として活

み其の將來を展望

谷松十 啓本 荣

りまして今日に於ても所調箱を明さりまして今日に於ても所調箱を呼ばれて居たことは明かであた。 適富とし且つ本調査が實業 るため實務機關と分離し、調査の正鵠と復速を期

臨時産業調査局に左の三

新規事業

0

かた。 りっちとで、 がた。 かた。 かた。

め農村の生産、消費經濟、利用して土地資源調査を始 

から食事も潜んで、伊

(ロ)林業、森林原野の分布状况 (ロ)林業、森林原野の分布 (ロ)林業、森林原野の分布 イン鑛産、各種鑛産物資源 の分布狀態を調査し分布 との他による鑛物の存否 その他による鑛物の存否 療充並に從來省公署所屬の 段階として公主協試驗所の 段階として公主協試驗所の し諸産物の品種を改良し州を関り、更に試験所をして充實を関り、更に試験所を新設

魚産界登を目的とする調調食、北端各河川の淡水温料、漁具、漁法、漁業

ハル、吉林、奉天、承徳のつて行ふ方針で本年はチチ年度より中央直屬刑酬によ 業者を抑制する見地から本たがその軍要性と民間利権

の三ヶ所は確

監視と森林の濫伐を防止す に大規模な種羊所を設置した 大規模な種羊所を設置した所 での品種改良、増殖を聞る と。不動

て臭れた金を資本に始め うに吹いて、折角勝代の が、サテハルで

の氏家さんが

が、派知をして見なき

番五〇七二電

行洋和昭〇六通條一東

金料場入江海飯阪街

人生人人小塚野の林敢太郎

十

どうにも仕様がねえだらう

も、貸し触れになるば

んと、別れちゃつたのー

勝代は、私しく笑って、その氏家さ

でもよし 雑名在社 姓名在社 姓名在社

別れたんじやないわ

ほんとうです

か事校の開設を見た、之によって同地方における日本人の 強展は艦ょ堅實に永久性をも のに至るであらうと期待され ぶととなぞが、その間の ないで、いつまで はない で、いつきはない で、いつきで でしまはない で、いつきで 上は、末の見透しの行か 「伊之助自身もともに、 一度、響きつた金を、勝代の

さつきの格別包を、そのまるポンといって、他一の難して行った。

上地・家屋 質質 京東一條通五四金光教會前 電話四人人四墨 電話四人人四墨

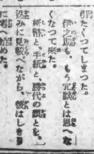
なきゃ、なかし一部地 ほかに、途は無 小賞をひねりながら、伊ク 小賞をひね! こ。 小賞をひね! こ。

のと、ほかに手紙がはいつて

業

お灸で根治す

•睪丸炎

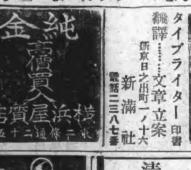




四千七百圓、貸替關係七萬五百十四圓、特別高壓預金一萬二千四日十四圓、特別高壓預金一萬二千四日十四圓、特別高壓預金一萬二千四十四日末

に、その手紙を、休之期の手から、 おり、それを見ては、いけない







夏の妖

製件

**同上下** 

ヘズ

色ボ











(前花開)三ノ三町祝京新

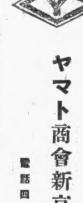
七三話

夏物特價提供●

段奇座

" 雨 力 作業服其他 豐富に取揃へあります 尙多少に不拘 粗品進星

十五日まで



ヤマト商會新京支店

話四九二四

自動車的屬品 自動車部分品 工業用諸機械 機 械工 具 類

電話二八九七番

石上布男物 御召 ゼット 布 二十五圓五十錢 十八圓五十錢 十六圓五十錢 十五圓〇〇錢 京 福座 华 同 同 同 通 額 二圓七十 七圓五十錢 九圓二十五錢 十回〇〇錢 五錢

五日鲥五日間殿 特別廣告 **第二三二四番** 紗名古屋帶 中 麻上 呻 名 額

賣 額 見 人圆二十五錢

(三百十八) 北北北京 一命線を 悲 爱國 川友 曲

Ξ

椰 音弯

一件生命保险株式會社新 町四ノ四三井物

報日 通六九

看護 續

婦二名急募希望

三笠町三ノ九 各種製木専門

三省堂製本所

神を得、顧問は實業部大臣 の奏請により趣識細大臣に於 る者の中より總理大臣に於 る者の中より總理大臣に於

食局に局務を

を四十七〇番吉野り一丁目 みどり茶園

格安品荷揃

ボ

双葉洋行

實業部大臣を

伊之助の統の疲れを慰いる (潤滑なぞを収 夕飲の時に、近所の特 度、チテヘルへ、 伊之助は、さも不思議さうに、 だしぬけに、 勝代が育つたので 笑した。 際つてみゃうか

かけ向ひで、斯らして酒 が、 のでは見の相手 のでは見の相手 のでは見の相手 なんかへ除るんだ、物好きも、大なんかへ除るんだ、物好きも、大 お金がほしいなら、あたしが、き ことんな結構な東京を見捨てよ るがいて」 東日通八十一(普通學校前) ※※※※※電新四八八五番 一次外交に經驗あるもの 一次外交に經驗あるもの 一次外交に經驗あるもの 一次外交に經驗あるもの 一次外交に經驗あるもの 一次外交に經驗あるもの 一次外交に經驗あるもの 

ででつてくれない?」 んど兄さんが際る時、一緒に連れつと、何とかしてあげるから、こ も、勝代の様子に、なんとなく、 下宿 经地話法第日

つの間に、そんなに飲

もだいぶん解って死た

い間極院へ行ってるた。「だっておめえ、 つてゐるのかい 「おい。おめえ、それは本気で言 貨間了

星

いふのは、例に依つで

先頃、胃臓を悪

新京七馬路(最話三九三六番 一上 田 商 行へ上 田 商 行へ 料で自由に使用されてよし姓名 住 社

スンラシンサ oAルイフ oオネ式新設

星鷹座

版華豪の旧蒲る誇てけかに名の統傳く輝

あんま

日本橋通中家内田本橋通中家内

3 ま灸

を響を誓へる傾介の手に川瀬の邸宅が手に入つた、邸を追はれ病める川瀬は、そして勝気の英子は、奇しき運命の悪気の英子は、奇しき運命の悪いながで、オール、シンキョウの老も若きも、慟哭、熱狂せしめた本格メロドラマの大地としめた本格メロドラマの大地というない。 

マラ鍼

サ

淺草療院

**微話四七九六番** 

融

公村下加茂住作

我倒黙を界書映本日ち忽やるれさ映上篇上地籍前 姉兄諸シアフに重一れこたしまけ綾を員滿日連もて於に すまりおてし謝感く深とのもるよに接後御るな大鍋の し致ひ願お程の授支御るす倍に篇前もに篇結完篇後の此

目科業營

田

七月五 日 機造製ムーリクスイ 3 二日 マデ 凍ります 新京日本播辿り

析, 尾新聞 東京) 朝日新聞 東京) 朝日新聞

僅か五秒間の 超速度で如何 なる飲料水も 金泰洋行 電話二二五九 畓

月下實演賣出中

夫 雄 郎

で整へ、更に之を強化する意 を整へ、更に之を強化する意 であるが、拳闘」致内閣の形 であるが、拳闘」致内閣の形

新首相訪問

あらしの前の静けさを見せて さしもの官邸も未だひつそり して居る、八時廿五分西闘寺 リップを切つて官邸に來り、岡 畑新首相と會見、何事か重要 か

部閣任せしむる方針であると類應内閣の方針を踏襲して全類應内閣の方針を踏襲して全

岡田首相が組閣に當つてこ格者で省内第一の人唱家である、財界の信用も厚く手ある、財界の信用も厚く手ある。

原

の意味で實現性充分

地方長

官は

の如く語る

正金銀行

政権の悪智に染まぬ少壯有為政権の悪智に染まぬ少壯有為

栗原支店長談

人内閣でも作つて見ては…… ため生みの惱み、一つ全部軍

際井眞信氏の大殿大臣就任に

異動せず

一說擡

町の組閣本部に大を見せる、で、八時二分には早くも永田で、八時二分には早くも永田

政友反總裁系

岡田首相支援申

台せ

らうが満洲國としても双手の、日本の財界は勿論であれ、日本の財界は勿論であれているとは首相としての先

を挙げて氏の就任を歡迎し

中島前商相の

中大初め各大趣その他野球部 楽征つぐ、新京球界の春とも いふべし

事往來

取調開始さる

正力讀賣社長も召喚

處した經驗者を起用したとの立派な而も財政の難局に

サ りよく知らないが非常に評判のよい方であるといぶことはといるる、前高橋職相の下にあつて働いてをられた方であるから高橋職相の下にあつて働いてをられた方であるから高橋職相の下にあつてもない最適人者と思はれるも、ことはとなるとも悪い結果をもたるすとは思はない

はなかつ

を長春座で獨唱會、ファルルの

步寄月鬼 十 付=

**尊氏論のみで質をひくべきで 前商相中島久萬吉男召喚さる** 

(留

次 介治治郎<sup>定</sup>

後繼内閣組織の大命を

は既報の通り稲井縣であした岡田海軍大將の郷里

閣員の詮衡未

# 黨方面の態度漸次明瞭となり從つて閣員の詮衡を早急に行ひ五日中に閣員名外相を招き留任の交渉をなし續いて順次各閣僚候補者を招き交 渉する筈で政他の個々の閣員に就き交渉に移るまでに至らずして終つた、五日は先づ 廣田の留任を决定、政民兩黨の總裁を訪問、組閣に關する援助を懇 請したのみで(東京國通 組閣の大命を拜した岡田大將は四日の組閣第一日は 陸海 軍大臣

薄を作成親任式は六日午前十時舉行の筈である

理大臣

日六月

大 决新 决留 决留 决新 定任 定任 定任 定任 (留 定任

無任所大臣を置く考であ んな事も一切考へ中だ

邸に移る迄はホテルに泊る 鈴木總裁はたが、私宅がせまいので、 望する旨を十一時七分萬平ホテルに向 て行けぬか

深する旨を述べこれに對して で新末總裁を訪問し 経関の大 のを拜せる事を挨拶した上今 のを理せる事を挨拶した上今 從來通り是本非

岡 新首相 木總裁訪問 新内閣援助を要請

【上海四日

超閣の大相は四日 の方針は既に新聞で御承知

については觸れなかつた、 交渉や組閣方針等 政業からも大臣を出ュ検認解 た、右會見後岩機總裁は大麻 事長以下を招き會見の願末 を報告協議の結果岩機總裁は大麻 を報告協議の結果岩機總裁は大麻 提助する旨を答べその上で入 関者の額觸れにつき具体的に

果 事も忌避する方針である は るべく特殊銀行に關係ある人 は るべく特殊銀行に關係ある人

授旭日大綬章

全權大使兼全權公使

檢事 和田 良平松本高校々長 西川 順之松本高校々長 西川 順之

米

ま以少壯有爲の人物を求め、

藤井藏相は

省内第一の人望家

敘勵二等授瑞寶第(各通)

同同同四同同三同二一

その日く

双手を舉げて歡迎

灰中銀副總裁語る

歴井次官に決定 岡 田 首

相

to

評

す

般財界方

起訴は

■ユービー社副が長・同上小型を関ニービー社副が長・同上へ米

時の問題

面の

大藏大臣後任

ンド ンては 歡迎

大蔵大臣は現大蔵次官藤井眞信氏に决(東京國通至急報)五日午後零時五十分

けてゐるが、一般代表は何れも意見

上海在住者にも 知く極めて穏健な 選ばれたものと覵 選ばれたものと覵 爲め最適任者と觀

酸國通」岡田大將

臣

部組織の大命が

「東京園通」召喚された前商相中島久萬吉男に對する犯罪 事實が明なものとなつてある ので渡職(收賄)により起訴 されることは只時の問題であ る但し本日は重要参考人とし て召喚されたもので一旦母宅 潮內務次官

新京市况

ないの

【東京園通】内務次官潮惠之 輔氏は四日午後山本内相に辭

五日午前十時山本内相に解表(東京國通)松本警保局長は 松本警保局長 辭表提出

留任は求め

少壯有為の士を起用

酸雨相の

タクリカメラ景品附賣出

發表

大豆 八公 一車大豆 八公 一車大豆 八公 一車大洋對金票 1120至03 現大洋對金票 1120至03 1120至03

當籤番號

拾 壹

野町二丁 目 館販賣部

乾寫眞 配話二三九〇番

所御希望の方は

新京三笠町二丁目左記へ午前中面談の場所を記へ午前中面談

協和俱樂部內

新設電話(護り受けたし) 御申越しを乞ふ

大正寫真 新京唱町四丁目六 田島儀 平

个 室町一丁目十九番地中込所 東二條通人形座 室町一丁目十九井上方室 三五三〇墨 三五三〇墨

大垣ゆう 失 內

から御挨拶に上つ 砂が無かつたと傳へられ んな事は無い、同じや 大臣は決つたのでは

問答 大命は吾輩が拜したのだ 民政黨總裁に對しては入 限を交渉して政友會總裁 を訪問したのは單なる儀 問答問答

記者團

ど語る

目下

生みの苦し

官

始め加藤元海軍々令部

民政黨岡田沟閣を

岡田新首

それに長谷川

\*時半より總裁邸で最高幹部 | 部に在京代護士會を開き正式【東京國通】民政黨では午前 | 會を、更に午後一時よりは本

支持の模様

兩氏入閣町田、川崎

【東京國通】前商工大臣中島 を受けたもので、起訴される 八 調べが網始された、同氏は大 新聞計長正力松太鄭氏も五日 一 厳省疑獄事件と不可分の關係 午前六時半召喚取調べを受け を有する帝人事件につき継疑 た

國海軍の首脳部は鹿兒島

氏等十散名は四日午後協議の根機懇談會世話人木下成太の提機懇談會世話人木下成太

致した 数単、政黨を無視せすば剛田

に 業の態度を決定する 管であるが場合によっては政策問題で條件を申出ること」なるかも知れない。

も現在の帝

から入間に就ての低 相當な人物を網羅して組になるかられば解らぬ 関する方針であるか

政策方針は

閣後始めての閣議で央定の上 發表財政等の所謂施政方針に就いては組(東京國通)岡田新内閣の内治、外交、

回閣議で決定

再降下期 特外れて 特外れて (東京國通)東株後場反動 下見越しの人氣强かつただけ 下見越しの人氣强かつただけ 下見越しの人氣强かつただけ 下見越しの人氣强かつただけ 下見越しの人氣强かつただけ 下見越しの人氣强かっただけ 下見越しの人氣强かっただけ 下見越しの人氣强かっただけ 下見越しの人氣强かっただけ 下見越上の一般路株も 反動含みの市況を見せ 小 原 新 司 法 大 臣

氏は午後零時十分後任法相に决定した(東京國通至急報)東京控訴院長小原直 小原東京控訴院長 後任法相に决定 【東京岡通】民政黨よりの入 関は川崎卓吉。町田忠治の二

新

任

臣

畧

著で 家庭 は養母やす 子さん 要とよ子さんと四男三女であ

★阪神日米爲替

各地市場

▲大連連台向

一年 では、同地方裁判所と、東京は、同地方裁判所を検事で、長崎控訴院が、東京各地、一大省が事官、横濱、東京各地、大省が事で、長崎控訴院が、東京を地・大大学院検事で、長崎とは、日本の後東京地方裁判所と検事で、

河田

を振り出した、同四 を振り出した、同四 を振り出した、同四 を振り出した、同四 を振り出した、同四 を振り出した、同四 周長、大蔵省主計目 で振り出した、同四 であす。大蔵者主計目 である。大蔵者主計目 である。大蔵者主計目 である。大蔵者主計目 所護者主計局長に就任、去る六 門、預難内閣崩壊の原因となった合銀事は渦中の人物前黒 で越来は濃単の原因とな

高、明治三十五年東京帝大佐 縣士族小原朝忠氏の養子とな 縣田中敬求郎氏の次男として

一年の司法伽の人で去る六月中 一年司法大官を拜命、同六年 二年司法大官を拜命、同六年

新任司法大臣小原直氏は新潟 大正十一年歐米に司法制度の

した 趣味は撞球、大馬、 関 特の司法側の人で去る六月中

所入臣秘書官、英佛駐在財務 を指を振り出しに同監督、大 を補を振り出しに同監督、大 を補を振り出しに同監督、大 を補を振り出しに同監督、大

大阪三品

飲

一 織女星が無事に天の河を渡っ 一 に遊びに行く、七夕祭はこの に遊びに行く、七夕祭はこの ところ に遊びに行く、七夕祭はこの

7

本の豆提灯、短册などを木に 100豆提灯、短册などを木に 100豆提灯、短册などを木に 100豆提灯、短册などを木に 100豆提り、短冊などを木に 100豆提り、短冊などを木に 100豆提り、短冊などを木に 100豆提り、短冊などを木に 100豆提り、短冊などを木に 100豆提り、短冊などを木に

奉天見本市

皆さん樂しく過しませう

織女星が天の河を渡る!

園兒に童話

英國第二王子

し流され損害草

特産を除く

孃

獨

唱

會

僧、満鐡 社會係、新京蕎友 十五日 (日曜)の兩夜我社主 ・ 歌手開屋紋子纏が本社の ラチュ 態々來 サア狂亂 | 「棒姫」「ああ彼の と、やよ聴け雲電等の名歌紋 と、やよ聴け雲電等の名歌紋 が関連の花よ、愛の喜ひは短か 人が花より花に」等嬢獨得

今から大いに期待されてゐる 初の博覽會でありその成果は が、初の博覽會でありその成果は が、

なほ大同三年司法部から訓令された禁煙罰金充賞規則の失物にその後も戦守されず罰金中から歩合をとつてゐる係員が多数あるので司法部では先別未關係各方面に對して嚴重なる訓令を設した

賭博禁煙

罰金充賞廢止

隅田川乗切り

旭春師

井上旭靜纏

方があつたなら、唯一度だけ希望の首途、小梅のそんなお代の木曾路戀しや、松平晃の

▲城内新立街四五 で黒坂製財布 で黒坂製財布 六個八十銭編録 された

版バスを窃収 個任中現金 一時ごろ曙湯

現大洋對金票 現大洋對金票

日本の

煙秋以北五道溝間に 赤軍は最高機闘の指

となつてゐるが、この程得取與大强化され世界注視の焦點

聊の福東軍備は最近著しく

大演習の準備

伍堂卓雄氏

0

の水同窓會等 後援を以て

来い、夜の調知素晴らし

を受付してあたが、七月一日 を受付してあたが、七月一日 に對して歩合により其幾部分 を受付してあたが、七月一日

## することに 决定した、伴奏網尾敏子獨唱會として 開催

四日午前七時箭列車で來京、四日午前七時箭列車で來京、

鳥で鞍山にかへつた 鳥で鞍山にかへつた

日間管内の工場は保安主任から五日になった

五月施行された。管理人二百名

處員三百名は式場に参列した課長の指揮のもとに觀兵式を課長の指揮のもとに觀兵式を

等一帶に6月下

織々西方と

とは破女の心からな

南北地の一

テモ近頃何

(域を添へ申込まれたい

### い、夜の調べ、野いばら、ボケット、チュト夫人で既だりカレコードに於て周にりからしい質行好評の登場にいいます。 イアイ、戀はやさしい夜の調べ、野いばら、

忠靈塔寄附金

受付締切後も申込者相次ぐ

總額一萬圓に垂々

#### 鮮勞動者の 就職狀况視察

京

行は満洲に於ける内鮮等働者長、酒井大阪市等働課長の一長、酒井大阪市等働課長の一 長谷川氏一行來る 第一部 農林産原料品及加つてゐるが出品生産品は

第四部 滿洲土產品

第五部日 滿貿易参考資料 がれてゐる 建國五周年記念

催っることとなり、元年度に 復三年夏新京若くは奉天に建 覧業部では産業媒勵のため康 準備に着手 新京中央電話局では昨報の如 ・第一期常選者の正式加入登 ・第一期常選者の正式加入登 ・第一期常選者の正式加入登 ・第一期常選者の正式加入登 ・第一期常選者の正式加入登 ・第一期常選者の正式加入登 ・第手することとなつて一應現 ・変要するとみられてゐるから ・変要するとみられてゐるから

產業博覽會

大衆文學者

木村氏座談會

終る

(H

具体的準備に着手するに至

日の豫定である

邓土色豐

かっ

かさ

ぎ鳥に

に乗り

出襲塔寄附金は既報の通り三 日扱ひの新京鐵道事務所、第 会十順、永樂町三ノ一日高宏 会十順、永樂町三ノ一日高宏 一圓づム、初衣町四ノ二二吉 田ツノさんの金十圓、およひ 田ツノさんの金十圓、およひ 大田ツノさんの金十圓、およひ 大田ツノさんの金十圓、およひ

話取付工事 十五、六日頃から清手の豫定 一應現場の實地調査

歸る 故大垣氏遺骨

清河家の慶事 一二清河定次郎氏三男正吉海道出身、新京三笠町一丁

氏(二六)は率天對馬又一郎山上留才郎附氏夫妻の媒酌で山上留才郎附氏夫妻の媒酌で出るの本天矢野酬 神社で撃式のはず 新京工學院

満鐵運賃割引 新京鐵道事務所ではさきに新 京工學院を源峻會此旅客及ひ 荷物運送規則による運賃割引 行物運送規則による運賃割引

嫩江益々增水 憂慮さる

一丈九尺二寸 好景氣の波に乗つてゐた新京 毎月二十人平均で増加してゐ 年の花柳界にも夏枯れが訪れた むてゐる、今六月七 概合計十七萬九千二百四十六一料理店組合の楊高を見ると

中の新京第

模様であるが口

野山されてゐる の建築は概して遅れるものと の建築は概して遅れるものと

北鐵當局

時

は

ター

ブルの好機來る

然もこの最高器の出現に!!

五拾五金

ターボアビムロコ

哈洋受拂廢止

豪雨の

ピーズ

流れ

砂饑饉來る

來東三省官銀號、邊業銀行、 吉林永衡官級鍵號及び黑龍

新京の煉瓦昻騰

週河氾濫し河

業會社

が尚彼の一味敷が尚彼の一味敷

北村氏近く來京 、日和がさト、水水、仲よしユキちや 比すると思うで、前月に四十六圓五十一銭で、前月に四十六圓五十一銭で、前月に四十六圓五十一銭で、前月に ※鼓花代六萬六千七百廿五圓五十一錢で、內酒看料八萬 **個一銭の減收である** 比すると穂揚高四千四百十二

場に浸水し多数場に浸水し多数

数の煉瓦工

ズは押

一、人形芝居の踊子

ん遠足へ

小水白

毒を盛らる

別の権威者、北村日の丸幼稚 別の権威者、北村日の丸幼稚 関長が近く來京するので新京 幼稚園では來る九日午前十時 から室町小學校講堂で藤蔭幼 先生の童話をきくことになつ た、なほ同日午後一時からは に『どうしたら良いお子さん に『どうしたら良いお子さん 宮内省侵略部より公表されたで外科手術を受けられた旨、 奉吉線荒しの

勝は青林緩亂の臉諜を企み東人しく荒れ狂つてゐた師首長 3 3

長

れる不良飲食物 たれが起因する で、 れる不良飲食物 が、京署衛生係では

七

を任命 ンセフ氏

齊檢查

駐奉ソ聯總領事

傳染

査を行ふことになった

全力の新京署

の砂は連日の豪雨に押し流さ建築用になくてならぬ伊通河 採り作業全然出来ず今や新京れたのみならず雨の爲めに砂 作業は爲めに牛ヶ月は遏れの建築界は砂饑饉に陷り建 とて施主も請負人も が、當地に達した情報に依れン大洋県は流頭禁止となつた

優秀この

これ以上

一絶對に望めれ器械の最高峰

筑前琵琶大演奏會 100

中元贈答に

る由 等を費行よく好祭

雄氏所有目轉車一合時價四朝日通八十四番坤繩田喜美

五側を四日午後十

一時こ

聯総領事にセンセー 使来空席となつてこ

るた案天ツ

レコー

法花山泉旭春師一門の筑前琵琶大演奏會を七日午後正大時 で大演奏會を七日午後正大時ではためら日本町會留で開催、プロールの名前琵琶大演奏音を七日午後正大時 **中元贈答品には諸人相當配** 

館に於て夏物一段間下の日より三日間市の

で黒皮製短靴一

一時州分ごろ驛町

失服店では六

敷島通二四六渡邊清一氏は

もの

公署に諒解を求めた、 尚ほセ する旨スラウッスキーリ 聯総 が総領事にセンセフ氏を任命

小肚福東山と る外交官である である

マ氏を任命

夏物大賣出し 北村吳服店の

地震加藤(五絃) 川畑文十の薔薇の唄、童謡、へ我が春を、ジヤグソング、へ我が春を、ジヤグソング、 舟歌、上野静夫の母戀し、豆千戸村静枝の雨だれ大蔵、戀の 社では好機とばかり宣傳も が頗る多く兩者が るが近來各方面でレ

で相當好評を以てで相當好評を以てで相當好評を解人向

であろう

盗

難

號伊藤德野

けふの

現金百六十圓在中の黒皮製分ごろ同舘ダンスホールで 郎氏は四日午後十一時三十

迎へ 柔道學生聯盟を 四日 二丈〇尺七寸

泰道學生聯盟の選手一行は来 が、遠來の同志を迎へてオー が、遠來の同志を迎へてオー が、遠來の同志を迎へてオー が、遠來の同志を迎へてオー が、遠來の同志を行ふ、學 奏四段、石崎五段(商業學 奏四段、石崎五段(商業學 大村五段(可京譯 眞寺四段 「東西段」(東西段)(東西段)(東西段)(東西) 地に匪賊蜂却、地に匪賊蜂却、 式蜀黍等の栽培 區域制 吉林の匪賊對策

附近住民及ひ附近住民及ひ

新京署保安係では五日から三 場取締規則説明加藤保安主任工

止命令を發した

通化江南飛行場において去る 通化江南飛行場において去る

好成績を擧げてゐる
がは通化辨事處では時の觀念

一夏掃物

賣特灯提阜岐 店物間小屋丁香 南角町野吉通條一東

信伏地たる高梁

不振のソ聯石油 部も解消奉天代理

日八。日七。日六

勝がい早お

▼尺三上等タ

ル

衣 才

仕品

正札よ

半

額品豐富

御婦

人向

衣裳格安品數点!!

▼眞岡浴衣仕立上リ

價品

『洲進出は非常なものでへ図通』事變以來米國で 聊石油は押さ

する事になつた機様である 消し在庫品四百箱を全部費却 任狀態にあり近く代理部を解 石油の供給を中止し殆んど 高僅かに四五箱位に過ぎず 平街代理店の 良のため最近一ヶ月の資 漸次營業不振に陷りつ 理店の如きはその品牌の開連店の如きはその品牌 いては全然顧み

總揚高前月より四千余圓減少

訪れ

門婦も殖にぬ

煉瓦が二銭を唱ふに至つた二た爲め從來一個一銭六厘位の

銭しても直に大量の煉瓦が

三月 間 於演藝館(三笠町)

仮氏を見かけ横飛ひに飛んで 量の電 牢は機 美な体 力な風 卓上扇





日 俑

元大賣出 一圓五〇錢 圓五〇銭 圓五〇錢 村北 五

